

# Game Report

開催場所：大津町総合体育館

試合区分：第 23 回全九州大学春季バスケットボール選手権大会 男子 3 位決定戦

試合期日：2018 年 5 月 20 日 (日)

CC：坂本 孝浩

試合時間：11：40～

U1：千原 翔太

U2：小川 智弘

九州共立大学	● 60	11	—1st—	17	○ 70	福岡大学
		11	—2nd—	19		
		18	—3rd—	17		
		20	—4th—	17		

## 第 1 ピリオド

開始早々、福岡大の力強いオフェンスに苦戦する九共大。#11 久保田、#1 奥田を起点にドライブインからの合わせのプレーを行うが、シュートが思うように決まらない。対する福岡大は、#6 松尾のリバウンドやタイトなディフェンスにより、流れを引き寄せた。九共大は、流れを変えるために残り 4 分ゾーンディフェンスで対抗するも、福岡大の素早いオフェンスが続く。福岡大の華麗な合わせのプレーが決まり、11-17 福岡大リードで第 1 ピリオドを終える。

## 第 2 ピリオド

九共大 #5 熊野細のバスケットカウントで第 2 ピリオドが始まる。早い展開の中で九共大 #18 GOMAA のインサイドでのプレーで、流れは九共大に。しかし、福岡大も #15 今村のスティールやタイトなディフェンスで流れを渡さない。中盤、九共大は #21 岡のオフェンスリバウンドからの得点で福岡大に食らいつく。早い攻守の切り替えの中で、先手を打ったのは福岡大。そのまま 22-36 福岡大リードのまま第 2 ピリオドを終える。

## 第 3 ピリオド

後半、福岡大 #17 丹のシュートからスタートする。九共大は #11 久保田のカットインや、合わせのプレーで得点を伸ばす。しかし、福岡大は早いパス展開から九共大のゾーンディフェンスを崩していき、#6 松尾、#46 今林の 3P シュートで得点を広げていく。九共大は #14 田川の速攻でのシュートや #18 GOMAA のリバウンドで流れを引き寄せたいが、福岡大の厳しいディフェンスに思うようにプレーすることができない。流れは福岡大のまま、40-53 福岡大リードで第 3 ピリオドを終える。

## 第 4 ピリオド

序盤、福岡大 #23 森本のドライブインからのシュートが成功。対する九共大もすかさず #33 小田、#14 田川が 3P シュートを沈め、福岡大に食らいつく。しかし、福岡大は焦らず、確実にスコアをしていき九共大が逆転することを許さない。点差が 10 点のまま試合が均衡するが、九共大 #1 奥田のワンマン速攻からの得点で、福岡大のタイムアウトを誘い出す。残り 2 分、九共大 #25 野口がバスケットカウントを決め、続けて #11 久保田のシュートが決まり 60-65 まで点差を縮める。しかし、九共大は福岡大の粘り強いディフェンスに苦戦し得点を伸ばすことができない。福岡大 #6 松尾のシュートが決め手となり 60-70 で福岡大が勝利を収めた。